

The 47th Annual Meeting  
of Japan Society of Gynecological  
and Obstetrical Surgery

第47回

日本産婦人科手術学会

# Artへの知と テクノロジーの 融合

プログラム・抄録集

会長

**増山 寿** 岡山大学学術研究院医歯薬学域  
産科・婦人科学 教授

会期

2024年11月23日(土)~24日(日)

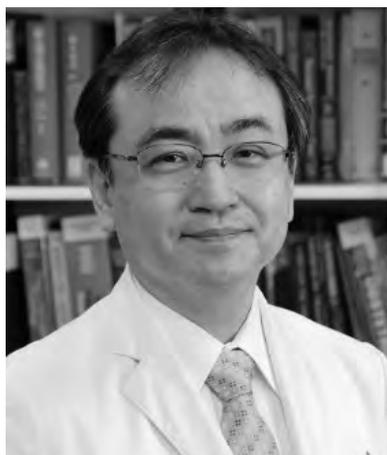
会場

岡山コンベンションセンター



学会ホームページ  
<http://jsgos47.umin.jp/>

## 会長挨拶



第47回日本産婦人科手術学会  
会長 増山 寿  
(岡山大学学術研究院医歯薬学域 産科・婦人科学 教授)

このたび、第47回日本産婦人科手術学会を、2024年11月23日(土)～24日(日)の2日間、岡山コンベンションセンターにおいて開催させていただくことになりました。大変光栄に存じますとともに、伝統ある本学会を担当する責任の重さを痛切に感じております。

本学会は、1978年に第1回が開催された「産婦人科手術研究会」、1990年の第13回から「日本産婦人科手術研究会」、そして1993年の第15回から「日本産婦人科手術学会」として発展してきました。当教室では、第5回を関場香教授、第21回を工藤尚文教授、第33回を平松祐司教授が担当させていただき、今回で4回目となります。

本学会の最も重要なミッションは、老若男女を問わず手術自慢が集まり、お互いの工夫を語りあう場を創出することにあると考えております。第47回では、「Artへの知とテクノロジーの融合」をテーマに、各エキスパートの医師が会得した手術手技(Art)を共通の資産として言語化あるいは映像化すること(知)、そしてその手術手技にデバイス、映像技術、薬剤、AIなどの新たな科学技術(テクノロジー)を取り込んでさらに発展させる契機となることを目指しています。エキスパートの医師のみならず、手術を始めたばかりの若手の医師にとっても有意義かつ魅力的なプログラムを企画いたします。会場のあちらこちらで会員の先生方が真剣に討論し、和やかに交流を深める光景を楽しみに、教室員一同、全力で準備を進めております。

現地参加を中心に、オンデマンドでの視聴も可能なハイブリッド開催を予定しています。地方開催ではございますが、交通の便の良いJR岡山駅に直結した会場で開催します。是非岡山にお越しいただき、学会の合間には、紅葉シーズンの吉備路をお楽しみいただければ幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。どうかよろしくお願いいたします。

## 第47回日本産婦人科手術学会

---

会 長 増山 寿（岡山大学学術研究院医歯薬学域 産科・婦人科学 教授）

テーマ Artへの知とテクノロジーの融合

会 期 2024年11月23日（土）～24日（日）

会 場 岡山コンベンションセンター  
〒700-0024 岡山市北区駅元町14-1  
TEL：086-214-1000

### 常務理事会・理事会

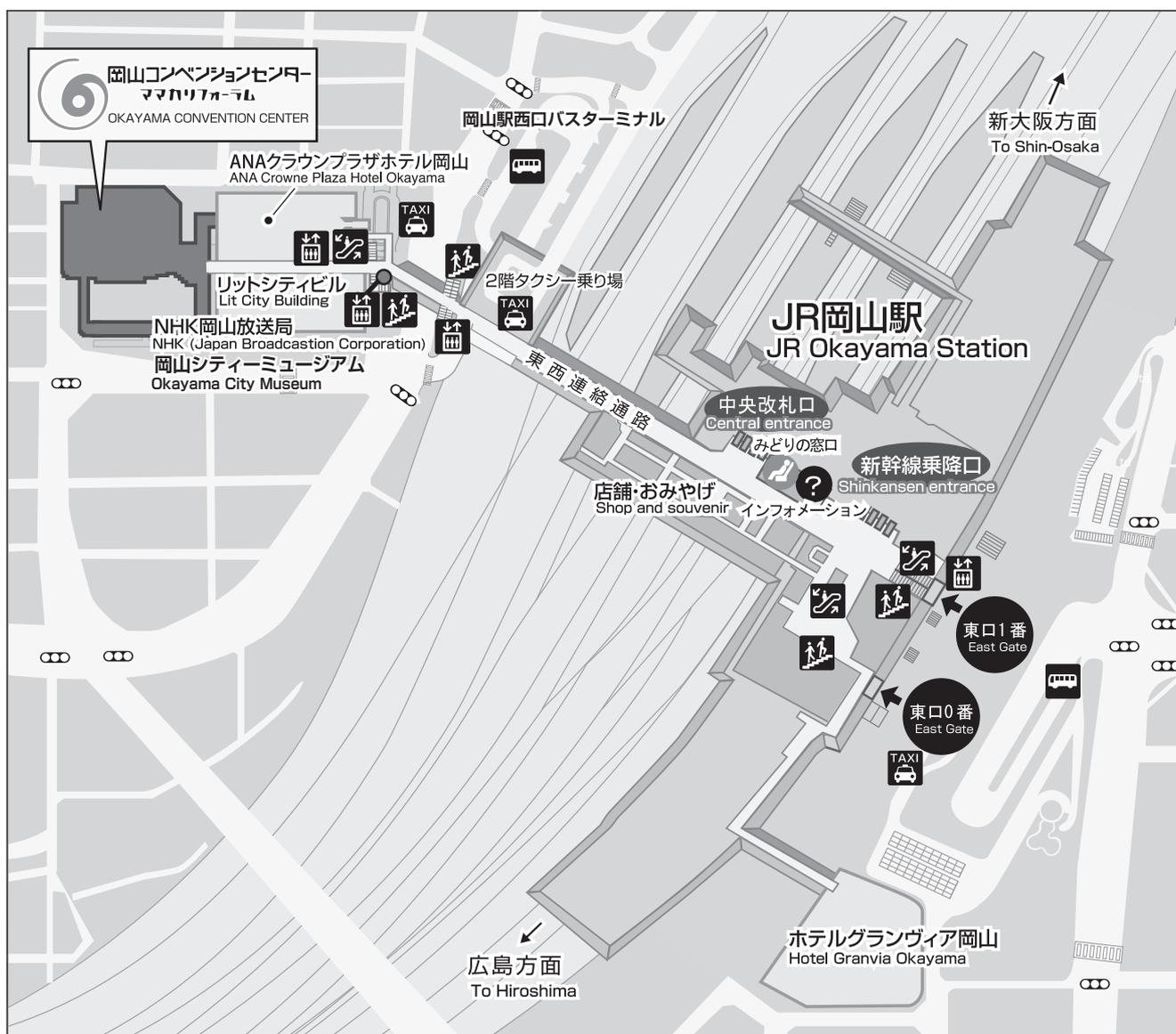
2024年11月22日（金）16：00～18：00  
岡山コンベンションセンター 4F「405会議室」

総 会 2024年11月24日（日）13：20～13：50  
岡山コンベンションセンター 3F「第1会場（コンベンションホール西）」

情報交換会 2024年11月23日（土）18：00～20：00  
岡山コンベンションセンター 2F「レセプションホール」

運営事務局 株式会社 MA コンベンションコンサルティング  
〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイドビル402  
TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192  
E-mail：jsgos47@macc.jp

## 交通案内図 / Access Map



### 岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号

TEL : 086-214-1000 FAX : 086-214-3600

e-mail : [occ-info@mamakari.net](mailto:occ-info@mamakari.net)

#### ■JRでお越しの方

JR 岡山駅中央改札口から徒歩約3分

#### ■お車でお越しの方

岡山桃太郎空港から約30分 岡山I.Cから約20分

#### ■飛行機でお越しの方

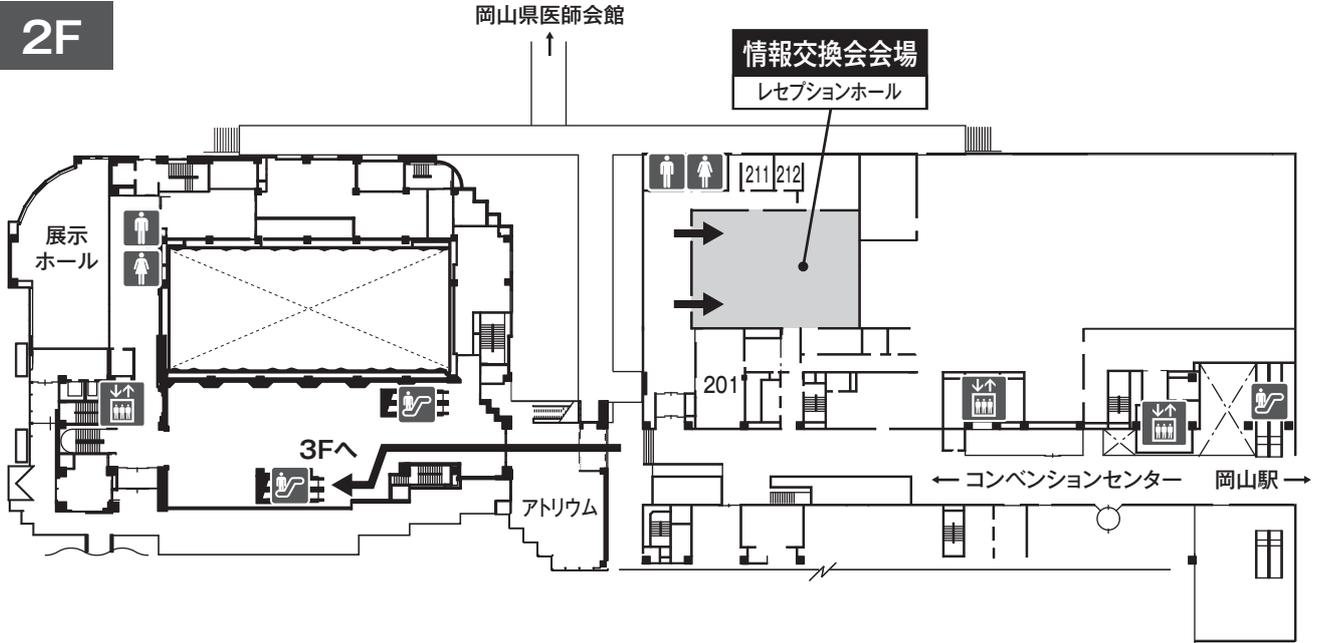
岡山桃太郎空港より岡山駅行きのバスをご利用ください。約40分 (ノンストップ約30分)

※バスはJR岡山駅西口に着きます。

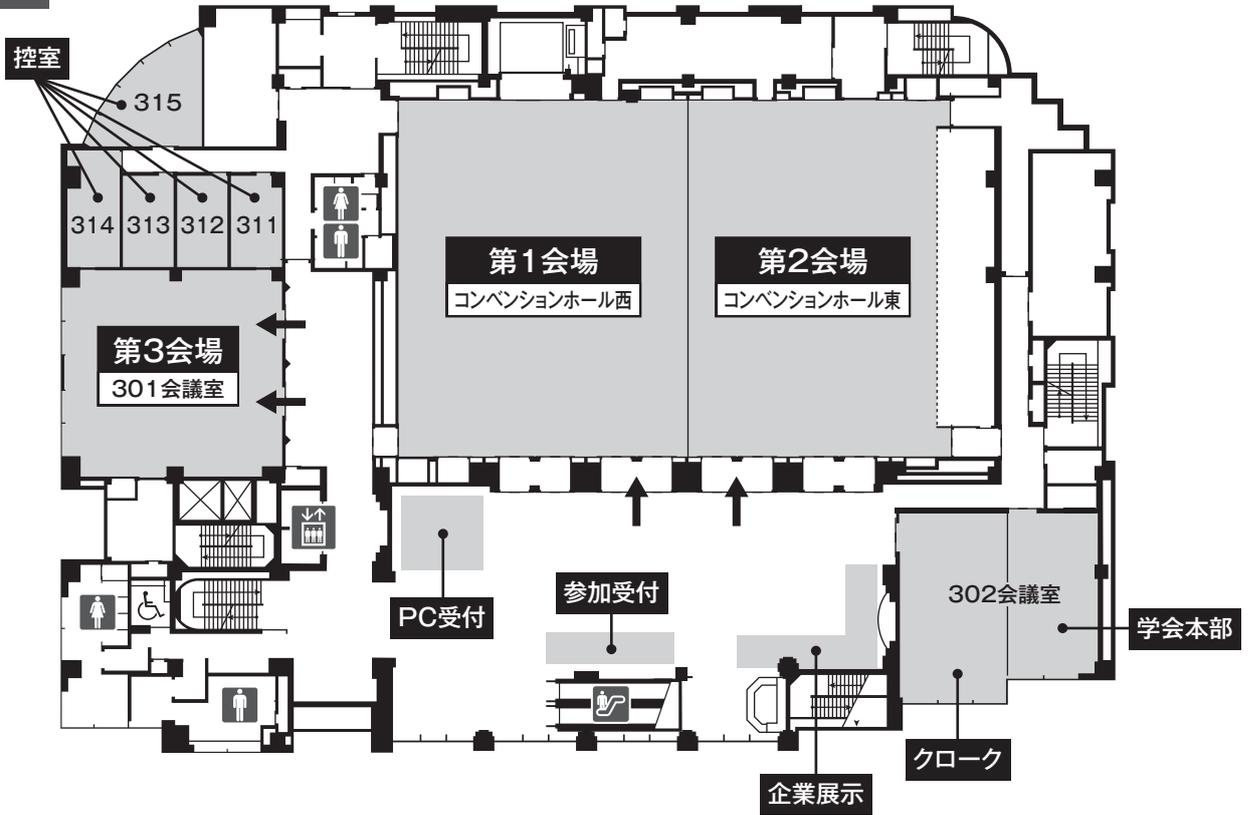
# 会場案内図 / Floor Map

## 岡山コンベンションセンター

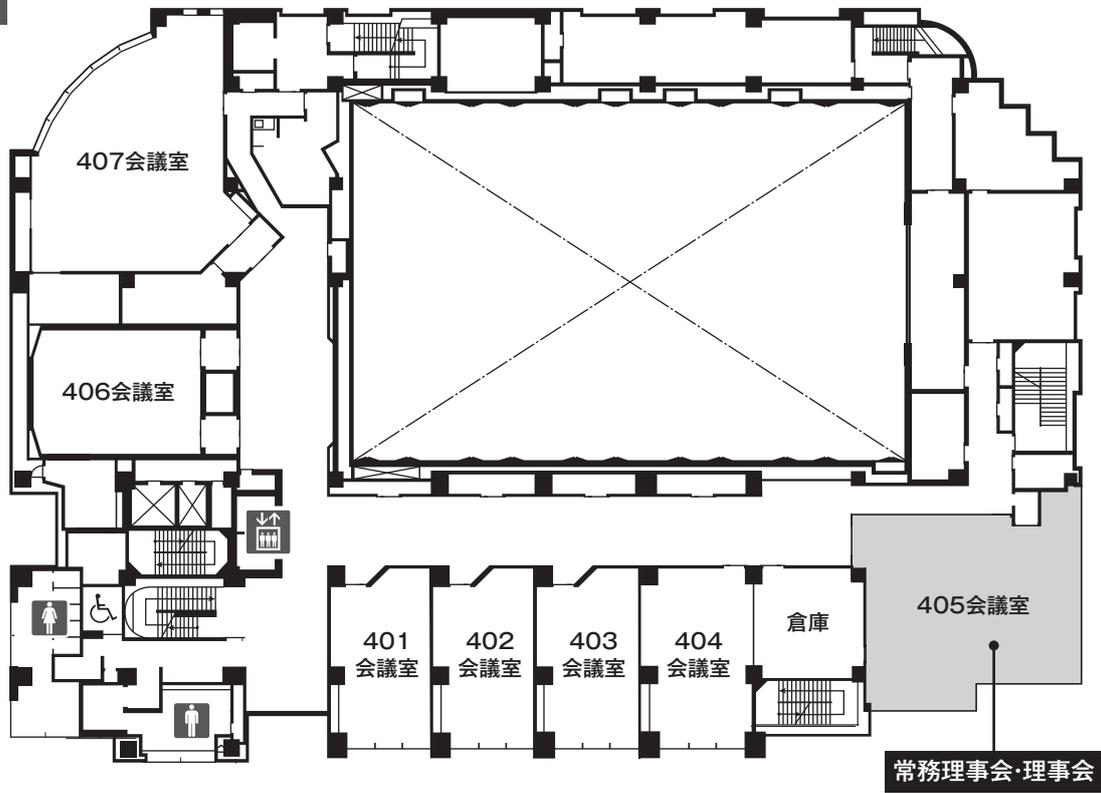
2F



3F



4F



# プログラム日程表 / Program at a Glance

11月23日(土) / November 23 (Sat.)		
第1会場 3F コンベンションホール西	第2会場 3F コンベンションホール東	第3会場 3F 301会議室
9:00		
9:25 ~ 9:30	開会の挨拶	
9:30 ~ 10:00		
10:00		
10:10 ~ 11:30	10:10 ~ 11:30	10:10 ~ 10:45
<b>シンポジウム 1</b> 「骨盤手術に必要な解剖学的知識 第1部 (診療科横断的な用語の統一、根治性向上に必要な骨盤解剖、機能温存に必要な骨盤解剖)」 座長：小林 裕明、金尾 祐之 演者：小林 裕明、別宮 謙介、近藤 喜太	<b>会長企画 1</b> 「前置癒着胎盤の診断から対応まで」 座長：吉田 好雄、曾山 浩明 演者：吉田 好雄、石橋 弘樹、二井 理文、三苫 智裕	<b>一般演題 1</b> 「腹腔鏡 1」 O1-1 ~ O1-5 座長：藤井多久磨
11:00		10:50 ~ 11:25
		<b>一般演題 2</b> 「腹腔鏡 2」 O2-1 ~ O2-5 座長：浅井 哲
12:00	11:40 ~ 12:30	
<b>ランチョンセミナー 1</b> 「若手育成と定型化を目指した新たな手術手技の検討」 座長：安彦 郁 演者：松浦 基樹、伏木 淳 共催：Integra Japan 株式会社	<b>ランチョンセミナー 2</b> 「卵巣がん治療～手術から薬物療法、アフターフォローまで～」 座長：山上 亘 演者：横山 良仁 共催：武田薬品工業株式会社	
13:00	12:40 ~ 13:40	12:40 ~ 13:30
<b>会長企画 2</b> 「骨盤手術に必要な解剖学的知識 第2部 (骨盤外科手術の実際 他科領域の手術を知る)」 座長：小林 裕明、金尾 祐之 演者：金尾 祐之、別宮 謙介、近藤 喜太	<b>主題 1</b> 「産科出血への対応」 主題 1-1 ~ 主題 1-4 座長：近藤 英治、橋口 幹夫	<b>一般演題 3</b> 「子宮奇形・その他」 O3-1 ~ O3-7 座長：鎌田 泰彦
14:00	13:50 ~ 15:30	13:35 ~ 14:10
<b>パネルディスカッション 1</b> 「PDS vs. NAC → IDS どう選択する？」 座長：岡本 愛光、加藤 一喜 演者：山口 聡、楯 真一、長尾 昌二、野村 秀高、佐藤 慎也	<b>パネルディスカッション 2</b> 「帝王切開癒着痕症候群の予防から治療まで」 座長：村上 節、池田 智明 演者：谷村 悟、辻 俊一郎、牧 尉太、志賀 友美	<b>一般演題 4</b> 「子宮鏡・卵管鏡・異所性妊娠」 O4-1 ~ O4-5 座長：市川 雅男
15:00		14:15 ~ 15:00
		<b>一般演題 5</b> 「vNOTES」 O5-1 ~ O5-6 座長：菅野 潔
15:30 ~ 16:20		15:00 ~ 15:45
<b>特別企画 1</b> 「機能的リンパ解剖学がもたらした科学的リンパ浮腫診療の夜明け」 座長：渡利 英道 演者：品岡 玲		<b>一般演題 6</b> 「ロボット手術」 O6-1 ~ O6-6 座長：寺井 義人
16:00	15:40 ~ 17:20	15:45 ~ 16:45
	<b>シンポジウム 2</b> 「本邦における造腔術の現状と今後の展望」 座長：竹田 省、古谷 健一 演者：鎌田 泰彦、木須 伊織、渡邊 善、難波祐三郎 (後日オンデマンド配信は一部演者のみ)	<b>一般演題 7</b> 「子宮頸癌・子宮体癌」 O7-1 ~ O7-8 座長：田中 京子
17:00	16:30 ~ 17:30	17:00 ~ 18:00
<b>特別企画 2</b> 「根治を目指した卵巣癌手術の実際」 座長：児玉 順一 演者：楠本 知行、田部 宏、楯 真一		<b>会長企画 3</b> 「第4回 Faculty Development- 教育内容の改善に向けて - 日本産科婦人科学会教育委員会 医学教育活性化委員会 共催」 監修：磯部 真倫 指導：渡利 英道、小松 宏彰
18:00	18:00 ~ 20:00	
	<b>情報交換会</b> 2F レセプションホール	

【P】：日本専門医機構単位対象セッション、【OD】：後日オンデマンド配信対象セッション (ライブ配信はございません)

11月24日(日) / November 24 (Sun.)		
第1会場 3F コンベンションホール西	第2会場 3F コンベンションホール東	第3会場 3F 301会議室
9:00	9:00 ~ 10:00 <b>主題 2</b> [妊産婦への手術操作] 主題 2-1 ~ 主題 2-4 座長：杉山 隆、三浦 清徳	9:00 ~ 9:50 <b>一般演題 8</b> [骨盤臓器脱] O8-1 ~ O8-7 座長：中田 真木、中村圭一郎
10:00	10:10 ~ 11:10 <b>P(領域) OD</b> <b>会長企画 4</b> [これからの産婦人科手術教育] 座長：増山 寿 演者：志鎌あゆみ、依田 尚之、磯部 真倫	9:55 ~ 10:45 <b>一般演題 9</b> [子宮筋腫・子宮内膜症・子宮腺筋症] O9-1 ~ O9-7 座長：松本 貴
11:00	11:20 ~ 12:10 <b>OD</b> <b>シンポジウム 3</b> [cadaver を使った効率的な手術トレーニング] 座長：寺井 義人 演者：幅田周太郎、宇佐美知香	11:20 ~ 12:10 <b>OD</b> <b>シンポジウム 4</b> [婦人科悪性腫瘍に対する妊孕性温存手術] 座長：山上 巨 演者：佐藤 豊実、矢幡 秀昭
12:00	12:20 ~ 13:10 <b>ランチョンセミナー 3</b> [卵巣がん治療における外科療法と薬物療法と QOL 診療の融合] 座長：渡利 英道 演者：山口 建 共催：アストラゼネカ株式会社	11:20 ~ 13:20 <b>ランチョン・ハンズオンセミナー</b> [創部縫合 帝王切開 OASIS] 第一部：特別講演 第二部：ハンズオン 企画統括：増山 寿 全体監修：牧 尉太 演者兼ハンズオン講師：谷村 憲司、 草開 妙、 岡田 義之 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
13:00	13:20 ~ 13:50 <b>総会</b>	12:20 ~ 13:10 <b>ランチョンセミナー 4</b> [若手医師の外科トレーニングの修練~安全な手術のために~] 座長：久保光太郎 演者：佐藤 優季、伊藤 沙希 共催：コヴィディエンジャパン株式会社
14:00	14:00 ~ 14:30 <b>名誉理事長講演 OD</b> [改めて考える手術の学び方、指導の仕方] 座長：万代 昌紀 演者：平松 祐司	14:00 ~ 14:45 <b>一般演題 10</b> [卵巣癌] O10-1 ~ O10-6 座長：長尾 昌二
15:00	14:40 ~ 15:55 <b>P(領域) OD</b> <b>特別企画 4</b> [TLH 困難症例への挑戦] 座長：京 哲、北出 真理 演者：久保光太郎、松本 貴、菅野 潔、 瓦林 靖広、浅井 哲	14:35 ~ 15:55 <b>OD</b> <b>特別企画 5</b> [ロボット手術の実際 どう使い分ける?] 座長：齋藤 豪、馬場 長 演者：寺井 義人、戸上 真一、安藤 正明、 小松 宏彰
16:00	16:00 ~ 16:05 <b>閉会の挨拶</b>	14:50 ~ 15:20 <b>一般演題 11</b> [妊娠中の手術] O11-1 ~ O11-4 座長：竹田 純
17:00		15:20 ~ 15:55 <b>一般演題 12</b> [帝王切開] O12-1 ~ O12-5 座長：早田 桂
18:00		

**P**：日本専門医機構単位対象セッション、**OD**：後日オンデマンド配信対象セッション（ライブ配信はございません）

# 学会参加者へのお知らせ

## I. 開催形態：現地開催＋一部セッションのみ後日オンデマンド配信

※ライブ配信はございません。

※後日オンデマンド配信対象セッションは別ページのプログラム日程表でご確認ください。

現地開催：2024年11月23日（土）～11月24日（日）

### オンデマンド配信：

#### ①日本専門医機構単位付与対象期間

2024年11月29日（金）10：00～12月6日（金）10：00

#### ②視聴のみの期間（日本専門医機構単位は付与されません）

2024年12月6日（金）10：00～12月26日（木）10：00

## II. 【現地開催】受付・参加費

### 1. 参加受付（3F ホワイエ）

2024年11月23日（土）8：30～18：00

2024年11月24日（日）8：30～16：00

※当日会場での現金・クレジットカード参加受付（参加費支払い）はございません。

必ず事前にオンライン参加登録をお済ませのうえご来場ください。

※日本産婦人科手術学会への入会手続きを現地で受け付けております。

### 2. 参加証は事前にはお送りいたしません。参加登録された方には確認メールをお送りしますので、メール内のQRコードを印刷して会場に持参いただくか、またはスマホ画面等で提示いただき、確認後、参加証をお渡しいたします。

※オンデマンド配信視聴にて参加の方は、オンデマンド視聴ページより参加証をご取得ください。

### 3. 会員以外の方もご参加いただけます。必ず事前にオンライン参加登録をお済ませのうえご来場ください。

### 4. 参加費

区分	参加費
医師・企業・大学院生（会員）	18,000円（不課税）
医師・企業・大学院生（非会員）	18,000円（課税／消費税10%込）
メディカルスタッフ（非会員）	3,000円（課税／消費税10%込）
初期研修医・学生（※）	無料

※初期研修医・学生は、オンライン参加登録時に所定の身分証明書、学生証（PDF, JPG）が必要です。

### 5. 参加登録期間

現地参加	11月1日（金）12：00～11月24日（日）15：00
Web参加（単位付与対象）	11月1日（金）12：00～12月6日（金）8：00
Web参加（視聴のみ）	11月1日（金）12：00～12月26日（木）8：00

6. プログラム・抄録集

今回冊子版はございません。PDF 版のみとなります。

参加登録いただいた方には、メールにて PDF 版プログラム・抄録集のダウンロードページをお知らせいたしますので、各自ダウンロードをお願いいたします。

※会場に Wi-Fi はございませんので、事前にダウンロードしてからご来場ください。

7. 抄録集の演者の所属表記は、演題登録者本人のデータを基本としておりますが、一部調整させていただきましたのでご了承ください。

8. 学会、会長に許可を得ていない写真撮影・録画・録音は固くお断りいたします。  
また、会場内では携帯電話、スマートフォンをマナーモードに設定してください。

9. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーはチケット制ではございませんので、直接セミナー会場にお越しください。

Ⅲ. 【単位取得について】（日本産科婦人科学会／日本専門医機構／日本産婦人科医会）

(1) 日本産科婦人科学会専門医研修出席証明

現地参加の場合：参加証の発券で単位が取得できます。

Web 参加の場合：日本専門医機構単位付与期間内にログインのうえ視聴した場合に、通常の学会参加と同様に、日本専門医機構学術集会参加単位（3 単位）が取得できます。

\*単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

(2) 日本産婦人科医会研修出席証明について

日本産婦人科医会研修出席証明（旧医会シール）は、日本産婦人科医会会員の方に限り登録が可能です。ご希望の方は、オンライン参加登録時に入力してください。

(3) 日本専門医機構単位対象セッション

日時	セッション	単位
11 月 23 日（土） 10：10～11：30	会長企画 1 前置癒着胎盤の診断から対応まで	産婦人科領域講習
11 月 23 日（土） 13：50～15：20	パネルディスカッション 1 PDS vs. NAC → IDS どう選択する？	産婦人科領域講習
11 月 23 日（土） 13：50～15：30	パネルディスカッション 2 帝王切開癒着痕症候群の予防から治療まで	産婦人科領域講習
11 月 23 日（土） 16：30～17：30	特別企画 2 根治を目指した卵巣癌手術の実際	産婦人科領域講習
11 月 24 日（日） 9：00～10：20	パネルディスカッション 3 鏡視下 PAN 郭清におけるアプローチ （経後腹膜 vs. 経腹膜）	産婦人科領域講習
11 月 24 日（日） 10：10～11：10	会長企画 4 これからの産婦人科手術教育	産婦人科領域講習

日時	セッション	単位
11月24日(日) 14:40～15:55	特別企画4 TLH 困難症例への挑戦	産婦人科領域講習

#### 〈現地参加の方〉

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始前に受付をいたします。セッション開始から10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退会は認められません。

※参加証に印字されたQRコードで登録をおこないます。

#### 〈Web参加（オンデマンド配信）の方〉

単位付与対象期間内にWeb視聴した場合に、単位取得が可能となります。

単位付与対象期間：2024年11月29日（金）10:00～12月6日（金）10:00

※単位付与対象期間内に最後まで視聴完了していない講演は単位取得が出来ませんのでご注意ください。

※視聴完了までお時間に余裕をお持ちください。

※参加証は、オンデマンド配信期間中に視聴ページにて取得可能でございます。配信期間終了後はダウンロード不可となりますので、必ず配信期間内にご自身でダウンロードしてください。

#### 【産婦人科領域講習について】

対象セッションを最初から最後まで視聴していただくと、単位が付与されます。

#### IV. 座長の方へ

- ・座長受付はございません。
- ・ご担当のセッションの開始予定時刻の15分前までに、会場内次座長席に必ずご着席ください。
- ・プログラムの時間厳守での進行にご協力ください。

#### V. 口演演者の方へ

- ・演者受付はございませんが、参加受付終了後、セッション開始30分前までにPC受付でデータチェックをおこなってください。

#### ■発表時間

- ・主 題：発表10分+質疑応答5分（合計15分）
- ・一般演題：発表5分+質疑応答2分（合計7分）
- ・その他：事務局より個別にご連絡いたします。

#### ■PC発表に際してのお願い

##### 1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式はPC発表です。枚数の制限はありません。  
スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。
- (2) 会場へは、USBメモリ、PC本体、いずれかの形で発表データをお持ち込みください。  
※Macご使用の方は、PCをご持参ください。  
※動画ご使用の方も、PCをご持参ください。  
※タブレットはご使用になれません。

- (3) セッション開始 30 分前までに PC 受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。PC 持ち込みの方も、30 分前までに PC 受付にお越しください。
- (4) PowerPoint の「発表者ツール」機能はご使用いただけません。
- (5) PC 受付のパソコンは台数が限られております。PC 受付のパソコンを独占して長時間のデータ修正はご遠慮ください。学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正などは事前に済ませてから学会場へお越しください。

## 2. USB メモリにてデータをお持ち込みの方への注意事項

### 【発表データ作成】

- ・ OS : Windows のみ
- ・ メディア : USB メモリによるデータ持ち込みが可能です。
- ・ データ : Windows PowerPoint で作成してください。
- ・ 画面のサイズ : 推奨サイズは 16 : 9 ですが、4 : 3 も可能です。

## 3. PC 本体を持ち込まれる方

- ・ 外部出力できる PC をご持参ください。
- ・ 会場に用意するケーブルコネクタの形は HDMI です。
- ・ 変換が必要な場合は、付属アダプターも各自でご用意ください。
- ・ 必ず AC アダプター（電源コード）をご持参ください。

## 4. PC 受付（3F ホワイエ）

2024 年 11 月 23 日（土）8 : 30 ~ 18 : 00

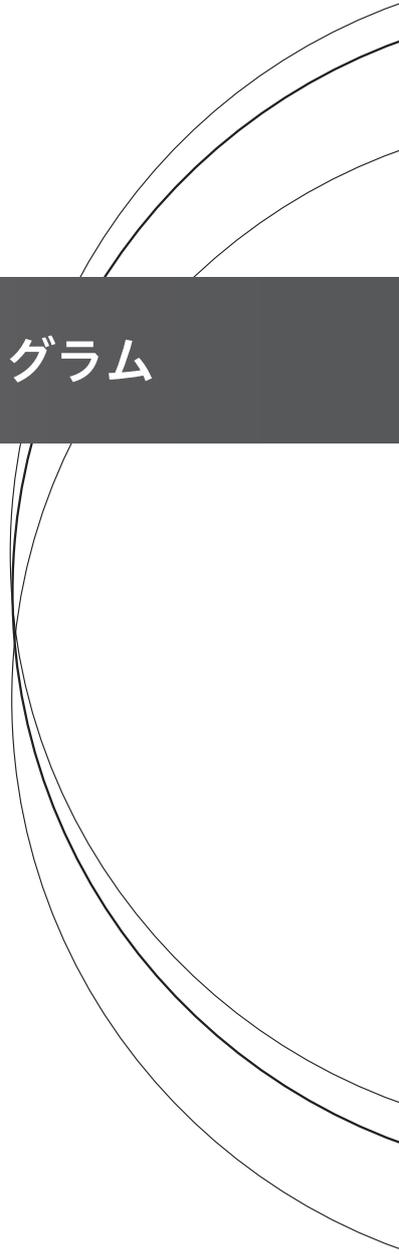
2024 年 11 月 24 日（日）8 : 30 ~ 16 : 00

## 5. 利益相反（COI）について

すべての発表演題の筆頭演者は、発表の際にタイトルスライドの次のスライドにおいて利益相反（COI）の有無を開示してください。

※ COI 開示のためのスライド（PPT）はホームページ【演題登録・採択一覧・利益相反（COI）】ページよりダウンロードしてください。





第47回 日本産婦人科手術学会 プログラム

# プログラム

□P：日本専門医機構単位対象セッション □OD：オンデマンド配信対象セッション

## 第1会場 (3F コンベンションホール西)

開会の挨拶

11月23日(土) 9:25～9:30

第1会場 3F コンベンションホール西

会長講演 □OD

11月23日(土) 9:30～10:00

第1会場 3F コンベンションホール西

PL

手術への取り組みと想い

増山 寿  
(岡山大学)

シンポジウム1 □OD

11月23日(土) 10:10～11:30

第1会場 3F コンベンションホール西

骨盤手術に必要な解剖学的知識 第1部(診療科横断的な用語の統一、根治性向上に必要な骨盤解剖、機能温存に必要な骨盤解剖)

座長：小林 裕明(鹿児島大学)  
金尾 祐之(がん研究会有明病院)

SY1-1

骨盤臨床解剖における婦人科と他科の違い

小林 裕明  
(鹿児島大学)

SY1-2

排尿機能温存のための骨盤内解剖知識

別宮 謙介  
(岡山大学 泌尿器科)

SY1-3

trans anal surgeryにおける骨盤解剖

近藤 喜太、藤原 俊義  
(岡山大学 消化管外科)

ランチョンセミナー 1

11月23日(土) 11:40～12:30

第1会場 3F コンベンションホール西

若手育成と定型化を目指した新たな手術手技の検討

座長：安彦 郁 (京都医療センター)

医療機器の進歩に伴う手術手技の開拓 ～次世代へ繋げていくためには～

松浦 基樹  
(札幌医科大学)

「引くことは、足すこと」-子宮悪性腫瘍手術の理論整理-

伏木 淳  
(がん研究会有明病院)

共催：Integra Japan 株式会社

会長企画 2 **OD**

11月23日(土) 12:40～13:40

第1会場 3F コンベンションホール西

骨盤手術に必要な解剖学的知識 第2部(骨盤外科手術の実際 他科領域の手術を知る)

座長：小林 裕明 (鹿児島大学)  
金尾 祐之 (がん研究会有明病院)

**PP2-1** 女性骨盤解剖に基づいた婦人科がん手術戦略  
金尾 祐之  
(がん研究会有明病院)

**PP2-2** 泌尿器科骨盤内手術の実際  
別宮 謙介  
(岡山大学 泌尿器科)

**PP2-3** 経腹アプローチ困難な症例に対する経肛門低侵襲手術の実際  
近藤 喜太、藤原 俊義  
(岡山大学 消化管外科)

パネルディスカッション 1 **P** **OD**

11月23日(土) 13:50～15:20

第1会場 3F コンベンションホール西

PDS vs. NAC→IDS どう選択する？

座長：岡本 愛光 (東京慈恵会医科大学)  
加藤 一喜 (北里大学)

**PD1-1** 卵巣癌に対するNAC→IDSの適応とその実際  
山口 聡  
(兵庫県立がんセンター)

- PD1-2** Primary debulking surgeryにおける適切な術式  
楯 真一  
(千葉大学)
- PD1-3** 進行上皮性卵巣癌に対するNAC→IDSの位置付け(GOTIC019およびGOTIC033研究より)  
長尾 昌二  
(岡山大学)
- PD1-4** がん研有明病院における進行卵巣癌の治療戦略  
野村 秀高、阿部 彰子、伏木 淳、鎌田真由美、渡部 俊陽、  
倉富 由理、今 翼、西野 翔吾、菅野 素子、根津 幸穂、  
青木 洋一、尾身 牧子、谷川 輝美、岡本三四郎、温泉川真由、  
金尾 祐之  
(がん研究会 有明病院)
- PD1-5** 地方大学の現状 ~"PDS/IDS" is a Problem Determinable and Soluble? ~  
佐藤 慎也  
(鳥取大学)

**特別企画 1** **OD**

11月23日(土) 15:30 ~ 16:20

第1会場 3F コンベンションホール西

座長：渡利 英道 (北海道大学)

- SP1** 機能的リンパ解剖学がもたらした科学的リンパ浮腫診療の夜明け  
品岡 玲  
(岡山大学 むくみを科学する先進リンパ学講座)

**特別企画 2** **P** **OD**

11月23日(土) 16:30 ~ 17:30

第1会場 3F コンベンションホール西

**根治を目指した卵巣癌手術の実際**

座長：児玉 順一 (広島市立市民病院)

- SP2-1** 当院における卵巣癌根治術の取り組み  
楠本 知行  
(倉敷中央病院)
- SP2-2** 根治を目指した進行卵巣がんに対する全壁側腹膜切除術  
田部 宏  
(国立がん研究センター東病院)
- SP2-3** 進行卵巣がんに対する手術治療  
楯 真一  
(千葉大学)

## 第2会場 (3F コンベンションホール東)

会長企画 1 **P** **OD**

11月23日(土) 10:10～11:30

第2会場 3F コンベンションホール東

### 前置癒着胎盤の診断から対応まで

座長：吉田 好雄 (福井大学)  
曾山 浩明 (防衛医科大学校)

**PP1-1** 癒着胎盤により産科危機的出血に陥った状況における“Holding Uterus”子宮摘出術  
吉田 好雄  
(福井大学)

**PP1-2** MRI検査による前置癒着胎盤の分娩前診断について  
～超音波検査を補完するMRI検査の役割とは～  
石橋 弘樹  
(小倉医療センター)

**PP1-3** 前置胎盤・癒着胎盤に対する手術戦略  
二井 理文  
(三重大学)

**PP1-4** 前置癒着胎盤リスクの術前評価と術中管理：MRIと超音波検査の重要性  
三苫 智裕、牧 尉太、増山 寿  
(岡山大学)

ランチオンセミナー 2

11月23日(土) 11:40～12:30

第2会場 3F コンベンションホール東

### 卵巣がん治療～手術から薬物療法、アフターフォローまで～

座長：山上 亘 (慶應義塾大学)

未来を切り拓く -最新の卵巣がん治療について-  
横山 良仁  
(弘前大学)

共催：武田薬品工業株式会社

産科出血への対応

座長：近藤 英治 (熊本大学)  
橋口 幹夫 (沖縄県立中部病院)

**主題1-1** 前置癒着胎盤の手術戦略 - Delayed Interval Hysterectomy について  
大畑 尚子、石塚 貴紀、小松 泰生、橋口 幹夫  
(沖縄県立中部病院)

**主題1-2** 当院における産後出血に対する経カテーテル的動脈塞栓術を含めた対応についての検討  
上村 小雪<sup>1)</sup>、志賀 友美<sup>1,2)</sup>、磯部 真倫<sup>1)</sup>、古井 辰郎<sup>1,2)</sup>、川田 紘資<sup>3)</sup>、  
永田 翔馬<sup>3)</sup>、松尾 政之<sup>3)</sup>  
(岐阜大学<sup>1)</sup>、岐阜大学医学部附属病院 成育医療センター<sup>2)</sup>、岐阜大学医学部附属病院 放射線科<sup>3)</sup>)

**主題1-3** 前置癒着胎盤に対しハイブリッド手術室を使用した9例の検討  
谷 和祐、岡田 秀治、伊藤 佑奈、川口優理香、坂井 裕樹、  
横畑 理美、築澤 良亮、田中奈緒子、森川 恵司、植田麻衣子、  
関野 和、依光 正枝、上野 尚子、児玉 順一  
(広島市立広島市民病院)

**主題1-4** 難治性分娩後異常出血の早期発見法の開発  
吉村 早織、岩越 裕、小寺 千聡、佐々木瑠美、齋藤 文誉、  
山口 宗影、大場 隆、近藤 英治  
(熊本大学)

帝王切開癒着症候群の予防から治療まで

座長：村上 節 (滋賀医科大学)  
池田 智明 (三重大学)

**PD2-1** 帝王切開子宮癒着症(CSDi)の診断と課題  
谷村 悟  
(富山県立中央病院)

**PD2-2** 単結紮2層縫合による帝王切開子宮癒着症予防効果への期待  
辻 俊一郎  
(滋賀医科大学)

**PD2-3** 帝王切開時のBarbed Sutureを用いた子宮筋層縫合の効果  
牧 尉太  
(岡山大学)

PD2-4

縫合糸による筋組織縫合部の超微細構造の比較 ～帝王切開癒着症候群の予防に向けて  
志賀 友美<sup>1,2)</sup>、岡田 英志<sup>3)</sup>、上村 小雪<sup>1)</sup>、古井 辰郎<sup>1,2)</sup>、磯部 真倫<sup>1)</sup>  
(岐阜大学<sup>1)</sup>、岐阜大学医学部附属病院 成育医療センター<sup>2)</sup>、岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター<sup>3)</sup>)

シンポジウム 2 **OD** (後日オンデマンド配信は一部演者のみ) 11月23日(土) 15:40～17:20

第2会場 3F コンベンションホール東

### 本邦における造脛術の現状と今後の展望

座長：竹田 省 (順天堂大学)  
古谷 健一 (防衛医科大学校 名誉教授)

SY2-1

人工真皮(アテロコラーゲン)を用いた造脛術(McIndoe改良術式)の優位性と問題点  
鎌田 泰彦  
(岡山大学)

SY2-2

MRKH症候群に対する腹腔鏡補助下造脛術(Davydov変法)の工夫～38例の自験例を踏まえて～  
木須 伊織  
(慶應義塾大学)

SY2-3

MRKH症候群に対する新たな造脛術 Vecchietti法の効果と期待～自施設の導入経験から～  
渡邊 善、立花 眞仁、高橋 靖乃、佐藤 壮樹、高橋 友梨、  
虎谷 惇平、平賀 裕章、吉泉 絵理、横山 絵美、湊 純子、  
渋谷 祐介、重田 昌吾、島田 宗昭、齋藤 昌利  
(東北大学)

SY2-4

トランス女性に対する造脛術  
難波祐三郎  
(岡山大学 ジェンダーセンター)

## 第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題 1

11月23日(土) 10:10 ~ 10:45

第3会場 3F 301 会議室

### 腹腔鏡1

座長：藤井多久磨 (藤田医科大学岡崎医療センター)

O1-1

緊急腹腔鏡手術で正常卵巣茎捻転を認め術後に多嚢胞性卵巣症候群と診断した一例  
伊田 昂平、矢倉 百花、坂部 晃平、山形 知央、小山 御咲、  
田中 美柚、中村 昌平、松本 典子、松原 慕慶  
(公立豊岡病院組合立豊岡病院)

O1-2

長期留置した子宮内避妊器具抜去時の子宮穿孔により生じた放線菌感染に対して腹腔鏡手術を施行した一例  
伊田 昂平、矢倉 百花、坂部 晃平、山形 知央、小山 御咲、  
田中 美柚、中村 昌平、松本 典子、松原 慕慶  
(公立豊岡病院組合立豊岡病院)

O1-3

当院で腹腔鏡下手術を行った80歳以上高齢患者の検討  
益子 尚子、奥野さつき、伯田 智貴、富倉 彩加、高木 駿、  
菊地まほみ、別宮 若菜、山口摩佑子、安藤 まり、高松 愛、  
佐伯 直彦、佐々木恵子、有馬 宏和、原 周一郎、浅田 弘法  
(新百合ヶ丘総合病院)

O1-4

LEP内服終了後に正常卵巣茎捻転を発症して腹腔鏡手術を施行した1例  
角倉 仁<sup>1,2)</sup>、垣本壮一郎<sup>1,2)</sup>、木村 西施<sup>1)</sup>、白川ひな子<sup>1)</sup>、菅沼 奈弥<sup>1)</sup>、  
山本 由紀<sup>1)</sup>、藤本 新<sup>1)</sup>、田岡 拓輔<sup>1,2)</sup>、田邊 利砂<sup>1,2)</sup>、小柳津美佳<sup>1)</sup>、  
川内 華佳<sup>1)</sup>、坂元 崇洋<sup>1)</sup>、加藤 雅史<sup>1)</sup>  
(自衛隊中央病院<sup>1)</sup>、防衛医科大学校病院<sup>2)</sup>)

O1-5

LNG-IUSによる子宮穿孔に対して腹腔鏡下手術を施行した2症例  
益田 真志、宮武 崇、石田 貴大、澤田 大介、姜 雅衣、  
山下 央、田村 聡、小川 萌、松山佳奈子、松木 貴子、  
南條佐輝子、濱田 真一、大西 淳仁、山崎 正人、村田 雄二  
(ベルランド総合病院)

## 腹腔鏡2

座長：浅井 哲（新百合ヶ丘総合病院）

O2-1

臍への第1トロッカー設置に対する臍窩挙上法と臍縁挙上法の比較

干場 勉、樋口 尚史、榊田沙也加、恩地 裕史、谷口 僚、  
越智 良文、黒瀬 喜子、澤田 麻理、菅野 潔、柳井しおり、  
安藤 正明  
(倉敷成人病センター)

O2-2

当科における自作デリニエーターの有用性について

平工 由香、山本 和重、柴田万祐子、小祝 千夏、桑原万友香、  
東松 明恵、神田明日香、篠田 幸恵、椿 佳那子、豊木 廣  
(岐阜市民病院)

O2-3

当科における腹腔鏡手術後の癒着防止について

神田明日香、平工 由香、山本 和重、椿 佳那子、篠田 幸恵、  
東松 明恵、桑原万友香、小祝 千夏、柴田万祐子、豊木 廣  
(岐阜市民病院)

O2-4

高度肥満症例における臍創部の筋膜縫合の工夫～Fクロージャー鈎の有用性～

増田 公美<sup>1,2)</sup>、福元 裕貴<sup>2)</sup>、田中あすか<sup>2)</sup>、吉村 明彦<sup>2)</sup>、岡 藤博<sup>2)</sup>、  
横井 猛<sup>2)</sup>  
(大阪急性期総合医療センター<sup>1)</sup>、市立貝塚病院<sup>2)</sup>)

O2-5

当院で経験したリスク低減卵管卵巣摘出術12例から、手術操作の統一化について考える

合田 亮人、矢野 友梨、早田 裕、堀口 育代、永坂 久子、  
高田 雅代、米澤 優、中西 美恵  
(香川県立中央病院)

## 子宮奇形・その他

座長：鎌田 泰彦（岡山大学）

O3-1

連結の程度が異なる非交通性副角子宮2例における腹腔鏡下副角切除術の検討

谷口真紀子、佐川 翔子、綾野 沙羅、岡本 美穂、黒瀬 苑水、  
福井 寛子、新納恵美子、伊東 史学、喜多 恒和、佐道 俊幸  
(奈良県総合医療センター)

O3-2

当院における卵巣良性腫瘍に対する子宮付属器切除術 一開腹手術への邂逅一

矢野竜一朗  
(いとうレディースケアクリニック)

O3-3

改めてクーパーの持ち方を考える

西田 正人、新井ゆう子、市川 良太、坂中 都子、永井 優子、  
小菅 悠希、佐藤 胡桃  
(霞ヶ浦医療センター)

O3-4

イレウスを契機に創部全層離開に至った腹直筋皮弁採取既往のある子宮体癌の一例

小澤 桃子、伊田 勉、大吉 裕子、豊泉 理絵、中島 文恵、  
鈴木 晃子、立花 由理  
(市立青梅総合医療センター)

O3-5

子宮奇形と子宮腺筋症合併時の保存的手術-子宮形成術と子宮腺筋症核出術の同時手術術式-

小菅 悠希、西田 正人、佐藤 胡桃、坂中 都子、永井 優子、  
市川 良太、新井ゆう子  
(国立病院機構 霞ヶ浦医療センター)

O3-6

感染性内膜症性嚢胞の長期保存療法中に卵巣嚢胞が直腸穿通、膀胱穿通し集学的治療で治療しえた一例

中平 理恵、井村 祐巳、小池 剛、亀井 裕史、前中 隆秀、  
戸田有朱香、北井 俊大、木村 敏啓  
(市立東大阪医療センター)

O3-7

排尿困難で受診した閉経後の陰唇癒合症に対して陰唇形成術を行った1例

合田 知弘、横山 康宏、佐藤 泰昌、神田 智子、鈴木真理子、  
佐藤 香月、齋竹 健彰  
(岐阜県総合医療センター)

## 一般演題 4

11月23日(土) 13:35 ~ 14:10

第3会場 3F 301 会議室

### 子宮鏡・卵管鏡・異所性妊娠

座長：市川 雅男 (日本医科大学千葉北総病院)

O4-1

2回の腹腔鏡手術を行った膀胱子宮窩腹膜妊娠に由来する続発性腹膜妊娠の1例

田中 孝太、多賀谷 光、北村 周平、教 礼、中込 彰子、  
深澤 宏子、端 晶彦、吉野 修  
(山梨大学)

O4-2

子宮鏡下手術における経直腸超音波の有用性:子宮穿孔を予防できた1例

山下 優、西村 真衣、沼田 朋子、渡邊 亜矢、黒星 晴夫  
(京都府立医科大学附属北部医療センター)

O4-3

当院での卵管鏡下卵管形成術の妊娠成績と医療経済的分析について

浅井 淑子、森本 義晴  
(HORAC グランフロント大阪クリニック)

O4-4

外来子宮鏡下子宮内膜ポリープ切除におけるオペラスコープの有用性

加藤雄一郎、安江 由起、鈴木 崇浩、鈴木 清明、高橋 正明、  
新里 康尚、久野 敦、小田川寛子、齋藤 佳実、内藤 佳奈  
(鈴木病院)

O4-5

自然発生した子宮内外同時妊娠の一例

兼森 雅敏、伊東 愛、角南 華子、山本 梨沙、柏原 麻子、  
佐々木佳子、高取 明正  
(岡山赤十字病院)

## 一般演題 5

11月23日(土) 14:15 ~ 15:00

第3会場 3F 301 会議室

### vNOTES

座長：菅野 潔 (倉敷成人病センター)

O5-1

卵巣境界悪性腫瘍が疑われダビンチSPでロボット支援下経腔的staging surgeryを行った1例

樋口 尚史、菅野 潔、安藤 正明、恩地 裕史、榊田沙也加、  
谷口 僚、越智 良文、黒瀬 喜子、澤田 麻里、柳井しおり、  
干場 勉  
(倉敷成人病センター)

O5-2

腔式子宮全摘の技術を生かした当院のvNOTES 17例の検討

福中 規功、齋藤 晋平、岩渕 有紗、福中 香織  
(函館五稜郭病院)

O5-3

vNOTESの問題点と工夫～安心安全な手技のために～

平山 貴裕<sup>1)</sup>、岩見州一郎<sup>2)</sup>、福田 真優<sup>2)</sup>、福井 希実<sup>2)</sup>、水野友香子<sup>2)</sup>、  
徳重 悠<sup>2)</sup>、小林 弘尚<sup>2)</sup>、前田万里紗<sup>2)</sup>、中川江里子<sup>2)</sup>  
(滋賀県立総合病院<sup>1)</sup>、大阪赤十字病院<sup>2)</sup>)

O5-4

演題取下げ

O5-5

当科におけるvNOTESの導入と現状

伊東 史学、綾野 沙羅、佐川 翔子、岡本 美穂、黒瀬 苑水、  
福井 寛子、新納恵美子、谷口真紀子、喜多 恒和、佐道 俊幸  
(奈良県総合医療センター)

O5-6

術前にダグラス窩癒着を予想し得なかった子宮腺筋症に対して施行した経腔的腹腔鏡下子宮全摘術の経験

新城 梓、尾崎 理恵、加藤 結子、村田佳菜子、松田 祐子、  
永井富裕子、宮井健太郎  
(東京都立東部地域病院)

## ロボット手術

座長：寺井 義人 (神戸大学)

O6-1

婦人科ロボット手術における機種別術後疼痛の比較

中尾 愛子、水野 美香、中藺 麻衣、古園 希、福田 美香、  
築詰伸太郎、戸上 真一、小林 裕明  
(鹿児島大学)

O6-2

術式横断的に応用可能な、経腹法PAN郭清術に必要な術野展開方法の紹介

嶋村 卓人、山ノ井康二、奥宮明日香、水野 林、砂田 真澄、  
滝 真奈、村上 隆介、岡田由貴子、濱西 潤三、千草 義継、  
山口 建、濱西 潤三、万代 昌紀  
(京都大学)

O6-3

ロボット支援下の骨盤内リンパ郭清術における新たなサクシオンイリゲーションシステムの導入

野村 英司、松岡 珠緒、北川裕太郎、五十嵐冬華、宮城 正太、  
勘野 真紀  
(王子総合病院)

O6-4

肥満を合併した子宮悪性腫瘍症例に対するロボット支援下手術の有用性

益子 尚久、長又 哲史、森内 航生、笹川 勇樹、高橋 良輔、  
西本 昌司、若橋 宣、寺井 義人  
(神戸大学)

O6-5

ロボット支援下子宮全摘術における尿管枝を温存した前方アプローチ法

本橋 卓、舟本 寛、田畑 務  
(東京女子医科大学)

O6-6

hinotoriによる子宮体癌hybrid RASとrobotic solo surgeryの比較

若橋 宣、長又 哲史、小畑 権大、森内 航生、喜多ともみ、  
益子 尚久、笹川 勇樹、高橋 良輔、西本 昌司、寺井 義人  
(神戸大学)

## 子宮頸癌・子宮体癌

座長：田中 京子（東邦大学医療センター大橋病院）

O7-1

巨大腹壁癒痕ヘルニアを合併した子宮体癌の手術アプローチ法を工夫した1例

平沼 賢悟、平山 貴士、大塚 早織、川田 美里、石井 純麗、  
吉田恵美子、藤野 一成、寺尾 泰久  
(順天堂大学)

O7-2

子宮頸癌 I A1期(断端陰性、脈管侵襲陽性)症例に対して妊孕性温存目的の腹腔鏡下SNNS  
を施行した1例古園 希、戸上 真一、香西亜優美、永田 真子、小林 裕介、  
宮田 康平、福田 美香、水野 美香、築詰伸太郎、小林 裕明  
(鹿児島大学)

O7-3

子宮頸癌に対するセンチネルリンパ節ナビゲーション手術の長期成績

香西亜優美、戸上 真一、古園 希、永田 真子、小林 裕介、  
福田 美香、水野 美香、築詰伸太郎、小林 裕明  
(鹿児島大学)

O7-4

婦人科がん手術における直腸授動の重要性 ～婦人科医でも安全に行える手技のポイント～

小澤梨紗子、菅野 素子、加藤 慧、豊原 佑典、根津 幸穂、  
谷川 輝美、温泉川真由、野村 秀高、金尾 祐之  
(がん研有明病院)

O7-5

鏡視下手術で骨盤リンパ節郭清を省略した早期子宮体癌の検討

田辺優理子、河合 香奈、松本 有加、住永 優里、仲井 千裕、  
今竹ひかる、岸本 尚也、江本 郁子、天野 泰彰、安彦 郁  
(京都医療センター)

O7-6

子宮頸部高度上皮内病変に対する手術適用の重要性

藤井多久磨<sup>1,2)</sup>  
(藤田医科大学岡崎医療センター<sup>1)</sup>、藤田医科大学<sup>2)</sup>)

O7-7

子宮体癌根治術後の腔断端再発に対して、腹腔鏡下手術にて完全摘出した一例

矢坂 美和、吉田 浩、牧野田知奈美、間邊 貴俊、町田 弘子、  
平澤 猛、野村 弘行  
(東海大学)

O7-8

高齢子宮体癌症例に対する低侵襲手術の安全性についての検討

小島 大紀<sup>1)</sup>、齋藤 良介<sup>2)</sup>、木場 拓洋<sup>2)</sup>、田邊 桜子<sup>3)</sup>、五十嵐 涼<sup>2)</sup>、  
茨木 智子<sup>3)</sup>、岩崎 航太<sup>3)</sup>、大曾根史将<sup>2)</sup>、寺内 博文<sup>4)</sup>、松浦 美紀<sup>2)</sup>、  
小田嶋 俊<sup>2)</sup>、齋藤 元章<sup>4)</sup>、高野 浩邦<sup>3)</sup>、山田 恭輔<sup>1)</sup>、岡本 愛光<sup>2)</sup>  
(東京慈恵会医科大学附属第三病院<sup>1)</sup>、東京慈恵会医科大学附属病院<sup>2)</sup>、東  
京慈恵会医科大学附属柏病院<sup>3)</sup>、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター<sup>4)</sup>)

第4回 Faculty Development-教育内容の改善に向けて  
日本産科婦人科学会教育委員会医学教育活性化委員会 共催

監修：磯部 真倫  
(岐阜大学)

指導：渡利 英道  
(北海道大学)

指導：小松 宏彰  
(鳥取大学)

定員：40名(グループワーク参加者事前登録制)

事前参加登録が無い場合も会場内で自由にご聴講いただけますので、当日は是非お越しく下さい。

## 第1会場 (3F コンベンションホール西)

主題2

11月24日(日) 9:00～10:00

第1会場 3F コンベンションホール西

妊産婦への手術操作

座長：杉山 隆 (愛媛大学)  
三浦 清徳 (長崎大学)

主題2-1

妊娠中の腹腔鏡手術におけるデバイスの工夫

神下 優、光 貴子、八並 直子、安永 牧生  
(佐賀県医療センター好生館)

主題2-2

当院における胎胞視認、膨隆症例に対する緊急頸管縫縮術の検討

小松 泰生、大畑 尚子、石塚 貴紀、橋口 幹夫  
(沖縄県立中部病院)

主題2-3

子宮付属器腫瘍に対し行う妊娠中のGasless laparoscopyについて

田中 智子<sup>1,2)</sup>、星 真一<sup>1)</sup>、川口 恵子<sup>1)</sup>、増永 彩<sup>1)</sup>、芝田 恵<sup>1)</sup>、  
原 敬<sup>1)</sup>、岡本 哲<sup>1)</sup>、渡邊 昇一<sup>1)</sup>、明樂 重夫<sup>2)</sup>  
(荒木記念東京リバーサイド病院<sup>1)</sup>、明理会東京大和病院<sup>2)</sup>)

主題2-4

当院における腹腔鏡下子宮頸管縫縮術～術式の工夫とその治療成績～

原田亜由美、三浦 清徳  
(長崎大学)

会長企画4 P OD

11月24日(日) 10:10～11:10

第1会場 3F コンベンションホール西

これからの産婦人科手術教育

座長：増山 寿 (岡山大学)

PP4-1

どこにいても学べるを実現する

志鎌あゆみ  
(筑波大学)

PP4-2

チームで新術式を導入する

依田 尚之  
(岡山大学)

PP4-3

AIによる尿管、膀胱同定システムを用いた新しい手術教育 ～医学教育と医療安全の観点から

磯部 真倫  
(岐阜大学)

シンポジウム 3 **OD**

11月24日(日) 11:20～12:10

第1会場 3F コンベンションホール西

cadaverを使った効率的な手術トレーニング

座長：寺井 義人 (神戸大学)

**SY3-1**

産婦人科におけるCadaverトレーニングのこれから～当院での実施経験から考える～

幅田周太郎<sup>1)</sup>、長尾沙智子<sup>1)</sup>、玉手 雅人<sup>1)</sup>、仲澤 美善<sup>2)</sup>、松浦 基樹<sup>1)</sup>、  
齋藤 豪<sup>1)</sup>

(札幌医科大学<sup>1)</sup>、NTT東日本札幌病院<sup>2)</sup>)

**SY3-2**

当院でのCadaver Trainingの取り組み

宇佐美知香

(愛媛大学)

ランチョンセミナー 3

11月24日(日) 12:20～13:10

第1会場 3F コンベンションホール西

卵巣がん治療における外科療法と薬物療法とQOL診療の融合

座長：渡利 英道 (北海道大学)

山口 建

(京都大学)

共催：アストラゼネカ株式会社

総会

11月24日(日) 13:20～13:50

第1会場 3F コンベンションホール西

名誉理事長講演 **OD**

11月24日(日) 14:00～14:30

第1会場 3F コンベンションホール西

座長：万代 昌紀 (京都大学)

**HCL**

改めて考える手術の学び方、指導の仕方

平松 祐司

(日本産婦人科手術学会名誉理事長／岡山市立総合医療センター)

TLH 困難症例への挑戦

座長：京 哲 (島根大学)  
北出 真理 (順天堂大学)

SP4-1 TLH困難症例での助手の重要性  
久保光太郎  
(姫路赤十字病院)

SP4-2 TLH困難例に対する子宮頸部周囲の処理  
松本 貴、相本 法慧、細川 有美  
(大阪中央病院)

SP4-3 深部子宮内膜症に対する自律神経温存子宮全摘術  
～腹腔鏡とロボットどちらがbetterか?～  
菅野 潔、樋口 尚史、榊田沙也加、恩地 裕史、谷口 僚、  
越智 良文、黒瀬 喜子、澤田 麻里、柳井しおり、干場 勉、  
安藤 正明  
(倉敷成人病センター)

SP4-4 深部子宮内膜症による高度癒着を伴う TLH を安全に行うために  
瓦林 靖広  
(九州医療センター)

SP4-5 いつ何時、どの TLH でも受ける  
浅井 哲、浅田 弘法  
(新百合ヶ丘総合病院)

## 第2会場 (3F コンベンションホール東)

パネルディスカッション 3 **P** **OD**

11月24日(日) 9:00～10:20

第2会場 3F コンベンションホール東

鏡視下PAN郭清におけるアプローチ(経後腹膜 vs. 経腹膜)

座長：安藤 正明 (倉敷成人病センター)  
万代 昌紀 (京都大学)

**PD3-1** ディスカッションの目的(岡山大学における鏡視下PAN郭清の導入)  
長尾 昌二  
(岡山大学)

**PD3-2** 鏡視下PAN郭清におけるアプローチ(経後腹膜)  
近藤 英司  
(三重大学)

**PD3-3** 傍大動脈リンパ節郭清、後腹膜アプローチのHow to  
柳井しおり  
(倉敷成人病センター)

**PD3-4** 経腹膜アプローチによる腹腔鏡下傍大動脈リンパ節郭清術  
関山健太郎  
(近畿大学奈良病院)

特別企画 3 **OD**

11月24日(日) 10:30～11:10

第2会場 3F コンベンションホール東

早期子宮頸癌に対する適切な術式

座長：佐藤 豊実 (筑波大学)

**SP3** 子宮頸癌IB1期に対する縮小手術～JCOG1101試験結果を受けて～  
有本 貴英  
(虎の門病院)

シンポジウム 4 **OD**

11月24日(日) 11:20～12:10

第2会場 3F コンベンションホール東

婦人科悪性腫瘍に対する妊孕性温存手術

座長：山上 亘 (慶應義塾大学)

**SY4-1** 卵巣がんの妊孕性温存治療  
佐藤 豊実  
(筑波大学)

SY4-2

子宮頸部摘出術後の長期予後と周産期予後

矢幡 秀昭<sup>1)</sup>、中原 一成<sup>2)</sup>、清木場 亮<sup>2)</sup>、蜂須賀一寿<sup>1)</sup>、蜂須賀信孝<sup>2)</sup>、  
前之原章司<sup>1)</sup>、坂井 淳彦<sup>2)</sup>、小玉 敬亮<sup>1)</sup>、城戸 咲<sup>2)</sup>、八木 裕史<sup>1)</sup>、  
安永 昌史<sup>1)</sup>、小野山一郎<sup>1)</sup>、浅野間和夫<sup>1)</sup>、加藤 聖子<sup>1,2)</sup>  
(九州大学<sup>1)</sup>、九州大学病院周産母子センター<sup>2)</sup>)

ランチオンセミナー 4

11月24日(日) 12:20～13:10

第2会場 3F コンベンションホール東

若手医師の外科トレーニングの修練～安全な手術のために～

座長：久保光太郎（姫路赤十字病院）

佐藤 優季  
(東広島医療センター)

伊藤 沙希  
(津山中央病院)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

特別企画 5 **OD**

11月24日(日) 14:35～15:55

第2会場 3F コンベンションホール東

ロボット手術の実際 どう使い分ける？

座長：齋藤 豪（札幌医科大学）  
馬場 長（岩手医科大学）

SP5-1

国産手術支援ロボット Hinotori™は婦人科領域ではどうか？

寺井 義人  
(神戸大学)

SP5-2

当院での da Vinci Xi と hinotori の使い分け

戸上 真一  
(鹿児島大学)

SP5-3

da Vinci SP と da Vinci Xi の使用経験—適応拡大とさらなる低侵襲化をめざして

安藤 正明  
(倉敷成人病センター)

SP5-4

ロボット手術は機種に限らず術者で決まる

小松 宏彰  
(鳥取大学)

## 第3会場 (3F 301 会議室)

一般演題 8

11月24日(日) 9:00 ~ 9:50

第3会場 3F 301 会議室

### 骨盤臓器脱

座長：中田 真木 (三井記念病院)  
中村圭一郎 (岡山大学)

O8-1

恥骨尿道靭帯の支持補強による下部尿路機能の改善  
—骨盤臓器脱手術に組み合わせる抗失禁処置の改良—  
中田 真木、荷見よう子、上島 千春  
(三井記念病院)

O8-2

当院におけるロボット支援下 pectopexy 17例の手術成績  
恩地 裕史、澤田 麻里、樋口 尚史、榊田沙也加、谷口 僚、  
越智 良文、黒瀬 喜子、菅野 潔、柳井しおり、干場 勉、  
安藤 正明  
(倉敷成人病センター)

O8-3

当院における vNOTES の導入と初期経験  
石塚 貴紀、中澤 毅、新崎 雅乃、三浦 耕子、高橋 慶行、  
橋口 幹夫  
(沖縄県立中部病院)

O8-4

膀胱全摘除術および子宮・膈前壁摘出術後に発生した小腸瘤に対して腹腔鏡補助下膈閉鎖術を施行した1例  
大石 恵一、鎌田 泰彦、坂田周治郎、三苫 智裕、牧 尉太、  
増山 寿  
(岡山大学)

O8-5

子宮全摘術併用低侵襲仙骨膈固定術(LSC・RSC)における工夫  
小作 大賢、菰池 哲史、山崎 亮、稲垣 聖子、中西健太郎、  
木下 弾、三橋 玉枝、山崎 則之  
(生長会府中病院)

O8-6

直腸脱を合併した子宮脱・膀胱瘤に腹腔鏡下仙骨膈固定術と腹腔鏡下直腸固定術を施行した1例  
加藤さや子<sup>1)</sup>、高橋 一彰<sup>1,3)</sup>、磯 勇翔<sup>1,3)</sup>、澤田 杏子<sup>1)</sup>、小島 大紀<sup>1)</sup>、  
松浦 美紀<sup>1)</sup>、嶋崎美和子<sup>1,3)</sup>、榎本 浩也<sup>2)</sup>、山田 恭輔<sup>1)</sup>、岡本 愛光<sup>1)</sup>  
(東京慈恵会医科大学<sup>1)</sup>、東京慈恵会医科大学外科学講座<sup>2)</sup>、新宮市立医療  
センター<sup>3)</sup>)

O8-7

メッシュ合併症経験から考える骨盤臓器脱治療の未来  
市川 雅男<sup>1)</sup>、可世木華子<sup>1)</sup>、白石 達典<sup>1)</sup>、深川 智明<sup>1)</sup>、上野 悠太<sup>1)</sup>、  
市川 剛<sup>1)</sup>、鈴木 俊治<sup>2)</sup>  
(日本医科大学千葉北総病院<sup>1)</sup>、日本医科大学付属病院<sup>2)</sup>)

## 子宮筋腫・子宮内膜症・子宮腺筋症

座長：松本 貴(大阪中央病院)

- O9-1** Mixed Realityを用いた腹腔鏡下子宮筋腫核出術:当院における初期導入成績  
越智 良文、樋口 尚史、榊田沙也加、恩地 裕史、谷口 僚、  
黒瀬 喜子、澤田 麻里、菅野 潔、柳井しおり、干場 勉、  
安藤 正明  
(倉敷成人病センター)
- O9-2** 検体重量1kg以上の腹腔鏡下子宮全摘術の経験  
今西 俊明、堀澤 信、菊池 啓、鄭 博仁、富谷 絃加、  
宮下 昭太、西澤千津恵、本藤 徹  
(長野赤十字病院)
- O9-3** 演題取下げ
- O9-4** 右心房流入部まで進展した血管内平滑筋腫の1例を含む、血管内発育を認めた子宮腫瘍4症例の術式検討  
西山 大喜、砂田 真澄、嶋村 卓人、北村 幸子、滝 真奈、  
山ノ井康二、村上 隆介、山口 建、堀江 昭史、濱西 潤三、  
万代 昌紀  
(京都大学)
- O9-5** 深部子宮内膜症病変と神経走行について  
～強い疼痛症状を訴える骨盤子宮内膜症症例からの考察～  
可世木華子、森 夏蓮、内藤 美桜、名川 歩美、橋都 薫、  
大野 礼、深川 知明、上野 悠太、白石 達典、市川 剛、  
市川 雅男  
(日本医科大学千葉北総病院)
- O9-6** 両側parallel+diamond portを活用した巨大頸部筋腫(1.47kg)に対するTLH  
森川 恵司、岡田 秀治、伊藤 佑奈、川口優里香、坂井 裕樹、  
横畑 理美、築澤 良亮、田中奈緒子、谷 和祐、植田麻衣子、  
関野 和、依光 正枝、上野 尚子、児玉 順一  
(広島市立広島市民病院)
- O9-7** 子宮腺筋症-MRI画像による病巣計測値と切除重量との関係-  
佐藤 胡桃、西田 正人、小菅 悠希、坂中 都子、永井 優子、  
市川 良太、新井ゆう子  
(国立病院機構 霞ヶ浦医療センター)

創部縫合 帝王切開 OASIS

企画統括：増山 寿  
(岡山大学)

全体監修：牧 尉太  
(岡山大学)

第一部：特別講演

(私が考える)帝王切開筋層縫合のベストプラクティス

谷村 憲司  
(神戸大学)

傷あとをきれいにする理論と方法～浅筋膜縫合と真皮縫合～

草開 妙  
(富山県立中央病院)

OASIS ～自信を持って診断・修復するには～

岡田 義之  
(昭和大学北部病院)

第二部：ハンズオン

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

一般演題 10

11月24日(日) 14:00～14:45

第3会場 3F 301会議室

卵巣癌

座長：長尾 昌二 (岡山大学)

**O10-1** BRCA 遺伝子変異陰性患者の予後因子の検討

菅野 素子、小澤梨紗子、加藤 慧、豊原 佑典、伏木 淳、  
阿部 彰子、根津 幸穂、青木 洋一、尾身 牧子、谷川 輝美、  
岡本三四郎、野村 秀高、温泉川真由、金尾 祐之  
(がん研究会有明病院)

**O10-2** 子宮筋腫に対するロボット支援下子宮全摘術時に腹膜播種病変を認め、後に卵巣癌が判明した一例

末岡幸太郎、竹谷 俊明、杉野 法広  
(山口大学)

O10-3

大腸切除を伴う卵巣癌腫瘍減量手術における Surgical site infection の検討

尾身 牧子、菅野 素子、小澤梨紗子、加藤 慧、豊原 佑典、  
根津 幸穂、谷川 輝美、温泉川真由、金尾 祐之  
(がん研究会有明病院)

O10-4

広範囲の下大静脈血栓合併卵巣癌に対して血栓除去術を併用し術後にIVCフィルター留置した1例

佐藤 祐輔、岡本真実子、甲斐健太郎、西田 正和、小林 栄仁  
(大分大学)

O10-5

進行卵巣がん手術における横隔膜切除の検討

酒井 希望、錦見 恭子、大塚 聡代、片山 恵里、奥谷 理恵、  
中村名律子、羽生 裕二、楯 真一、碓井 宏和、甲賀かをり  
(千葉大学)

O10-6

卵巣癌腹膜播種再発に対して腹部正中切開による後腹膜アプローチにより摘出した一例

大城早紀子、中村 浩敬、井上 聖子、吉原 聡子、森脇 隆太、  
飯尾 春乃、栗山 真侑、有山 悠乃、齋藤茉祐子、松田美奈子、  
曾我 江里、高原めぐみ、馬場 慎司、本多 泉  
(東京都立多摩総合医療センター)

## 一般演題 11

11月24日(日) 14:50～15:20

第3会場 3F 301 会議室

### 妊娠中の手術

座長：竹田 純 (順天堂大学)

O11-1

胎児外回転術の有用性と経済効果

田村 奈見、竹田 純、熊谷 麻子、北村 絵里、松澤 奈々、  
山本 祐華、板倉 敦夫  
(順天堂大学)

O11-2

妊娠中期の卵巣腫瘍に対する腹腔鏡手術の工夫

伊藤 翼、曾山 浩明、海士 洋平、田中 佑奈、岩間 公隆、  
大塚 由花、羽田 平、角倉 仁、岸本 直久、加藤 顕人、  
宮本 守員、高野 政志  
(防衛医科大学校)

O11-3

脊椎麻酔下に臍部単孔式吊り上げ腹腔鏡手術を施行した付属器腫瘍合併妊娠の5例

岩見州一郎<sup>1)</sup>、水田 結花<sup>1)</sup>、徳重 悠<sup>1)</sup>、前田万里紗<sup>1)</sup>、中川江里子<sup>1)</sup>、  
下地 彩<sup>2)</sup>、宗 万紀子<sup>2)</sup>、家村 洋子<sup>2)</sup>、水津 愛<sup>2)</sup>  
(大阪赤十字病院<sup>1)</sup>、京都桂病院<sup>2)</sup>)

O11-4

妊娠28週で後腹膜鏡下に右副腎を摘出したCushing症候群合併症の一例

井上 理史<sup>1,2,3)</sup>、川村 裕士<sup>1)</sup>、大沼 利通<sup>1)</sup>、藤田 将行<sup>1)</sup>、黒田 裕子<sup>1)</sup>、  
稲村 聡<sup>2)</sup>、園田 貴之<sup>3)</sup>、斎藤 理恵<sup>3)</sup>、田中 良明<sup>1)</sup>、高橋 望<sup>1)</sup>、  
玉村 千代<sup>1)</sup>、折坂 誠<sup>1)</sup>、吉田 好雄<sup>1)</sup>

(福井大学<sup>1)</sup>、福井大学医学部附属病院 泌尿器科教室<sup>2)</sup>、福井大学医学部  
附属病院 内分泌内科教室<sup>3)</sup>)

一般演題 12

11月24日(日) 15:20～15:55

第3会場 3F 301会議室

帝王切開

座長：早田 桂(福山市民病院)

O12-1

当院の癒着胎盤2例における穿通所見に着目した手術戦略の検討

鶴岡 佑斗、末光 徳匡、佐村 修、岡本 愛光  
(東京慈恵会医科大学)

O12-2

当科で管理した妊娠30週未満での古典的帝王切開症例の検討

甲斐 憲治、熊澤 一真、福武功志朗、吉田 瑞穂、塚原 紗耶、  
沖本 直輝、政廣 聡子、多田 克彦  
(岡山医療センター)

O12-3

前置胎盤帝王切開プロトコルによる専攻医への手術指導の効果

久保田いろは、今福 仁美、栖田 園子、益子 尚久、谷村 憲司、  
寺井 義人  
(神戸大学)

O12-4

子宮摘出を要した癒着胎盤症例についての検討

岩越 裕、近藤 英治  
(熊本大学)

O12-5

前置・低置胎盤症例における予防的OBバルーンの有用性

永易 洋子、松本 知子、直 聖一郎、吉田 篤史、井淵 誠吾、  
石川 渚、藤田 太輔、大道 正英  
(大阪医科薬科大学)